

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 8 年 8 月 1 日

所在地 山梨県甲府市北新 2-6-1

企業名 (株) Fuuuu company

代表者 古屋明人

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当社は、事業活動から発生する食品廃棄物の削減と資源循環を重要課題と捉え、飲食店舗から出る「出汁がら」の 100%再資源化（堆肥化・飼料化・アップサイクル）を目指します。同時に、地域社会の福祉向上や地元の農畜産業との連携を通じ、環境・社会・経済が調和した持続可能な地域循環型経営を推進します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：	
☑環境 □社会 □経済	重点的な取組：店舗から発生する出汁がらの回収・分別を徹底し、堆肥や飼料への加工、および新たな食品としてのアップサイクル（商品開発）による資源循環を推進する。	店舗から出る出汁がらの廃棄量 20%削減。		(進捗率)
□環境 ☑社会 □経済	出汁がらの分別や加工、アップサイクル製品の製造等の工程において、就労支援施設と連携し、障がいを持つ方々などの多様な雇用・就労機会を創出する。	就労支援施設との共同プロジェクトによる年間雇用（または業務委託）の継続および拡大		(進捗率)
□環境 □社会 ☑経済	地元の畜産農家や耕種農家と連携して出汁がら由来の飼料・堆肥を活用してもらい、地域内でのフードループ（資源循環）を構築することで、地域経済の活性化に貢献する。	地元連携農家数の拡大、およびアップサイクル新商品の年間販売パートナー数の獲得		(進捗率)

2030 年の目指す姿

出汁がらが無駄にせず、福祉と地域農業が一体となって「おいしい循環」を生み出す、地域に必要なサーキュラーエコノミー（経済循環）のモデル店舗となっている姿。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて** 重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。